

福岡盟日本石炭坑夫組合第三回年次大會

- 一、日時 昭和七年十月五日（自午後二時—至午後六時）
- 二、會場 飯塚市菰田區明正寺説教所
- 三、参加者 出席者 五〇名 傍聴者 四〇名
- 四、會場に掲げたスローガン
  - 失業者に飯と仕事を與へる
  - 鮮人坑夫虐待絶對反對
  - 國籍權操業權の獲得
  - 争議暴動絶對反對
  - 誠實賃銀値下絶對反對
  - 最低賃銀設定案要求
- 五、閉會の辭 主席 宮崎 太郎
 

蕪炭の輸入の影響は必然的に坑夫の大量餓死となる、我等は左翼分子や右翼フアツシヨの似非無産黨を排し現實的

組合主義の擴大強化に依つて果敢なる闘争に依り無産階級の生活苦を打開せねばならぬ。

- 六、議長副議長選舉（両會者一任）
  - 議長 八谷 幸太郎
  - 副議長 本田 伊三郎
- 七、書記及各種委員の任命（議長一任）
  - 書記 村本 福利、北村 杉夫
  - 資格審査委員 長尾安一郎 外國名
  - 議事委員 山本戸初太郎 外五名
  - 法務委員 森本 勇 外國名
  - 總算決算委員 宮崎太郎 外國名
  - 役員監査委員 本田伊三郎 外五名
  - 五分休職
- 八、演劇演歌披露